

## &lt;別紙1&gt;

## 第三者評価結果報告書

## ①第三者評価機関名

よこはま地域福祉研究センター

## ②施設・事業所情報

名称：ルーチェ保育園鶴見	種別：認可保育所
代表者氏名：関塚信子	定員（利用人数）： 60 名
所在地：〒230-0062 横浜市鶴見区豊岡町9-38	
TEL：045-718-6797	ホームページ： <a href="http://www.luce-nursery.com">www.luce-nursery.com</a>
【施設・事業所の概要】	
開設年月日 2015年4月1日	
経営法人・設置主体（法人名等）：株式会社ルーチェ	
職員数	常勤職員： 21名 非常勤職員 10名
専門職員	（保育士） 20名
	（看護師） 2名
	（栄養士） 4名
施設・設備の概要	（居室数） 5室 （設備等）事務所兼医務室 調乳室 調理室 乳児トイレ 幼児トイレ 大人トイレ 多目的トイレ 更衣室 教材室 など

## ③理念・基本方針

## 保育理念

「子どもと共に笑い 子どもと共に感じ 子どもと共に成長する」

- ・子どもの目線、子どもの考え、子どもの時間を大切に思う
- ・子どもの創造性を引き出し、未来への可能性を信じる
- ・暮らしの中で大切なことを学び合い生活力を育む

## 保育目標

- ・心身ともに丈夫で健康な子
- ・素直で思いやりのある子
- ・創造的表現のできる子

## ④施設・事業所の特徴的な取組

- ・コンセプトやテーマカラーを設けた空間作りを大切にしています。
- ・「本物に触れる 自分で学ぶ」ために英語、デザイン、体操、クッキング、音楽のスペシャルカリキュラムがあります。子どもたちの成長に合わせながら、専門の講師と一緒に実施しています。
- ・触って、感じて、考えて、やってみてなど、五感を大切に進めています。
- ・日々の散歩や園庭、体操は専門講師の指導を取り入れ、都心の保育園で不足しがちな運動量を解消します。
- ・幼児クラスには、乳児クラスのお世話をお願いし、互いの成長につなげます。
- ・たくさんの「しかけ」と「本物の刺激」を与え、創造性と表現力を高めます。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	2021年 4月 26日（契約日） ～ 2021年 9月 17日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	2 回（ 年度）

⑥総評

◇特に評価の高い点

**◆子どもたちは素直に自分を表現し、園生活を楽しんでます**

園は、子どもに寄り添い、子どもと共感することを大切に保育にあたっています。保育士は、子どもの目線にあわせて問いかけ、子どもの言葉を引き出しています。言葉にならない子どもに対しても言葉や表情から気持ちを汲み取り、言葉にして返して気持ちを確かめています。このような働きかけの結果、子どもたちは素直に自分の思いを言葉や身体で表現していて、4歳児は自分達で目標を決めて取り組んだり、5歳児は自分達で一日の予定を話し合っで決めるなど、主体的に活動できるように育っています。園は、駅近の街中にありますが、近くには公園やお寺など自然豊かな散歩コースがあります。天気がよければ毎日、子どもたちは園庭で遊んだり、近隣の散歩に出かけ、身体を思いっきり動かし、季節の自然を楽しんでいます。また、リズムや製作活動などの年齢にあわせた表現活動や野菜栽培、クッキング活動などの食育もしています。自由遊びの時間には、子どもたちは元気いっぱい友達と遊んだり、一人で静かに製作に取り組むなどして、のびのびと自分を表現し、園生活を楽しんでます。

**◆理念の実現に向けて人材育成に力を入れています**

園は、保育士が、自分の力を発揮し生き生きと保育にあたるよう、人材育成に力を入れています。「育成方針ハンドブック」に理念に基づく求める職員像を明記し、人材育成計画に沿って育成しています。職員は、自分の基本姿勢や行動等を「コミュニケーションシート」で自己点検し、毎月の園長面談で確認しています。毎月の園長面談では、年度の目標の進捗状況を確認し、月ごとの目標の設定もしています。先輩職員とのコミュニケーションを大切にし、個々の職員の状況や課題に沿って指導やアドバイスを受けることができる仕組みができていて、保育士は連携し目指す保育の実現に向けて取り組んでいます。

**◆保護者に細やかに対応し、信頼関係の構築に努めています**

朝夕の送迎時には、保育士は保護者と会話をし、子どもの様子について情報交換しています。クラス懇談会や個人面談で子どもの様子を伝えるほか、保育参加や行事など、園での子どもの様子を見る機会を作っています。コロナ禍では、行事のDVDを配付したり、懇談会の代わりに個人面談を実施するなど工夫しています。個人面談の時間帯も夕方だけでなく朝の時間帯も設定するなどし、保護者と信頼関係が構築されるように努めています。

◇改善を求められる点

**◆地域との関わりを深めるための取組を工夫していくことが期待されます**

園は、地域の子育て支援として、赤ちゃん教室を実施したり、鶴見区の子育て支援イベントに参加するなどの取組をしています。保護者や子どもたちが生活している地域をさらに理解するためにも、災害時に地域と連携する体制を構築するなど、園が地域との関わりをより深めるための取組を工夫していくことが期待されます。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

在園児の保護者の皆様には、ご多忙にも関わらず利用調査にご協力いただき、大変にありがとうございました。

この度はコロナ禍2年目での第三者評価受審となりました。

今年度、感染対策や行事の見直しなど、例年同様とはいかないことが多々ありました。保育園の楽しさを子どもたち、保護者の方、そして職員で共有することが難しい現状ではございますが、たくさんの温かいお言葉をいただき心より感謝申し上げます。

第三者評価受審では、評価機関の皆様よりご意見を頂戴することで、今後も継続すべき点、検討すべき点など、新たな気付きや課題が得られるよい機会となりました。

今後も子どもたち一人一人の思いに寄り添い、「子どもも大人も楽しい保育園」を目指していきたいと思っております。

評価機関の皆様、ありがとうございました。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり